2016年 １月試験
ファイナンシャル・プランニング技能検定

３級 実技試験

資産設計提案業務

実施日① ◆	年	月	日
実施日② ◆	年	月	日
実施日③ ◆	年	月	日
試験時間 ◆ 60分			

★ 注 意 事 項 ★

① 問題用紙は試験監督者の指示があるまで開けないでください。
② 試験問題は、試験用紙と解答用紙からなっています。解答はすべて解答用紙に記入してください。
③ 解答用紙にはあらかじめ受検番号、カナ氏名が印字されていますので、ご自身のものかを確認してから漢字氏名を記入してください。
④ 問題数は20問、解答はすべて三答択一式です。
⑤ 試験問題については、特に指示のない限り、法令基準日（１月・５月試験は前年10月1日、９月試験はその年の４月１日）現在において施行の法令等に基づいて解答してください。なお、東日本大震災の被災者等に対する各種特例等については考慮しないものとします。
⑥ 試験問題の内容に関する質問には一切お答えできません。
⑦ 問題用紙・解答用紙に印刷不明瞭や乱丁・落丁があった場合は、お申し出ください。
⑧ 解答用紙は試験終了後、回収しますので持ち帰らないでください。問題用紙はお持ち帰りください。
⑨ 計算機（電卓）は演算機能のみを有するものだけ使用できます。関数機能やプログラムの入力可能なものは使用できません。
⑩ 携帯電話やスマートフォンなどの通信機能を有する機器は電源を切ってカバン等へしまってください（マナーモードも不可）。
⑪ 机の上には受検票、本人確認書類、筆記用具（HBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、計算機（電卓）以外のものは置かないでください。
⑫ 不正行為防止のため、試験監督者が持ち物の提示を求める場合があります。
⑬ 試験問題の音読は慎んでください。
⑭ 試験開始後、途中退室は一切できません。

FP3級ドットコム

【第１問】 下記の（問１）～（問２）について解答しなさい。

問１

ファイナンシャル・プランニング業務を行うに当たっては、関連業法を順守することが重要である。ファイナンシャル・プランナー（以下「ＦＰ」という）の行為に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

1. 生命保険募集人の登録をしていないＦＰが、顧客から相談を受け、将来の必要保障額の試算および加入している保険の見直しを行った。
2. 税理士資格を有していないＦＰが、公民館の無料相談会において、相談者の持参した資料に基づいて、相談者が納付すべき所得税の具体的な税額計算を行った。
3. 投資助言・代理業の登録をしていないＦＰが、顧客と投資顧問契約を締結し、当該契約に基づいて特定の上場会社の業績予想や投資判断について助言をした。

問２

下記は、大垣家のキャッシュフロー表（一部抜粋）である。このキャッシュフロー表の空欄（ア）、（イ）にあてはまる数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、計算に当たっては、キャッシュフロー表中に記載の整数を使用し、計算結果は万円未満を四捨五入すること。

＜大垣家のキャッシュフロー表＞　（単位：万円）

経過年数			現在	１年	２年	３年
西暦（年）			２０２３	２０２４	２０２５	２０２６
家族・年齢	大垣　陽介	本人	４３歳	４４歳	４５歳	４６歳
	緑	妻	３５歳	３６歳	３７歳	３８歳
	真里菜	長女	５歳	６歳	７歳	８歳
	凛太郎	長男	２歳	３歳	４歳	５歳
	愛梨	二女	０歳	１歳	２歳	３歳
ライフイベント		変動率			真里菜 小学校入学	
収入	給与収入（夫）	１％	４９８			
	給与収入（妻）	－	２２０	２２０	２２０	２２０
	収入合計	－	７１８		（　ア　）	
支出	基本生活費	２％	２９８			
	住宅関連費	－	１２２	１２２	１２２	１２２
	教育費	－	８２	７３	６５	６５
	保険料	－	６２	６２	６２	６２
	一時的支出	－			１５	
	その他支出	－	５０	５０	５０	５０
	支出合計	－	６１４	６１１	６２４	６１５
年間収支		－	１０４	１１２		１１８
金融資産残高		１％	６４２	（　イ　）		９９９

※年齢は各年１２月３１日現在のものとし、２０２３年を基準年とする。

※記載されている数値は正しいものとする。

※問題作成の都合上、一部空欄にしてある。

1.　（ア）７２８　（イ）７５４

2.　（ア）７２８　（イ）７６０

3.　（ア）７３２　（イ）７６０

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

【第２問】 下記の（問３）～（問５）について解答しなさい。

問３

下記は、投資信託の費用についてまとめた表である。下表に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

投資信託の費用	主な内容
購入時手数料	購入時に支払う費用。購入時手数料が徴収されない（　ア　）と呼ばれる投資信託もある。
運用管理費用（信託報酬）	運用のための費用や情報開示のための費用として徴収される。信託財産の残高から、（　イ　）、差し引かれる。
信託財産留保額	投資家間の公平性を保つために、一般的に、換金の際に徴収される。差し引かれた金額は、（　ウ　）。投資信託によっては差し引かれないものもある。

1．空欄（ア）に入る語句は、「ノーロード型」である。
2．空欄（イ）に入る語句は、「年に１回」である。
3．空欄（ウ）に入る語句は、「委託会社（運用会社）が受け取る」である。

問４

下記＜資料＞に基づく株式の評価尺度に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

＜資料＞

株価	２，５００円
１株当たり年間配当金	５０円
１株当たり利益	９０円
１株当たり純資産	２，０００円

1．配当利回りは、「５０円÷２，５００円×１００＝２．０（％）」である。
2．株価収益率（ＰＥＲ）は、「２，５００円÷９０円≒２７．８（倍）」である。
3．株価純資産倍率（ＰＢＲ）は、「２，０００円÷２，５００円＝０．８（倍）」である。

問５

個人向け国債に関する下表の空欄（ア）～（ウ）に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

償還期限	１０年	５年	３年
金利	変動金利	（　ア　）金利	固定金利
発行月（発行頻度）	毎月（年１２回）		
購入単位	１万円以上１万円単位		
利払い	（　イ　）		
金利設定方法	基準金利×０．６６	基準金利－０．０５％	基準金利－０．０３％
金利の下限	０．０５％		
中途換金	原則として、発行から（　ウ　）経過しなければ換金できない。		

1．空欄（ア）にあてはまる語句は、「固定」である。

2．空欄（イ）にあてはまる語句は、「半年ごと（年２回）」である。

3．空欄（ウ）にあてはまる語句は、「２年」である。

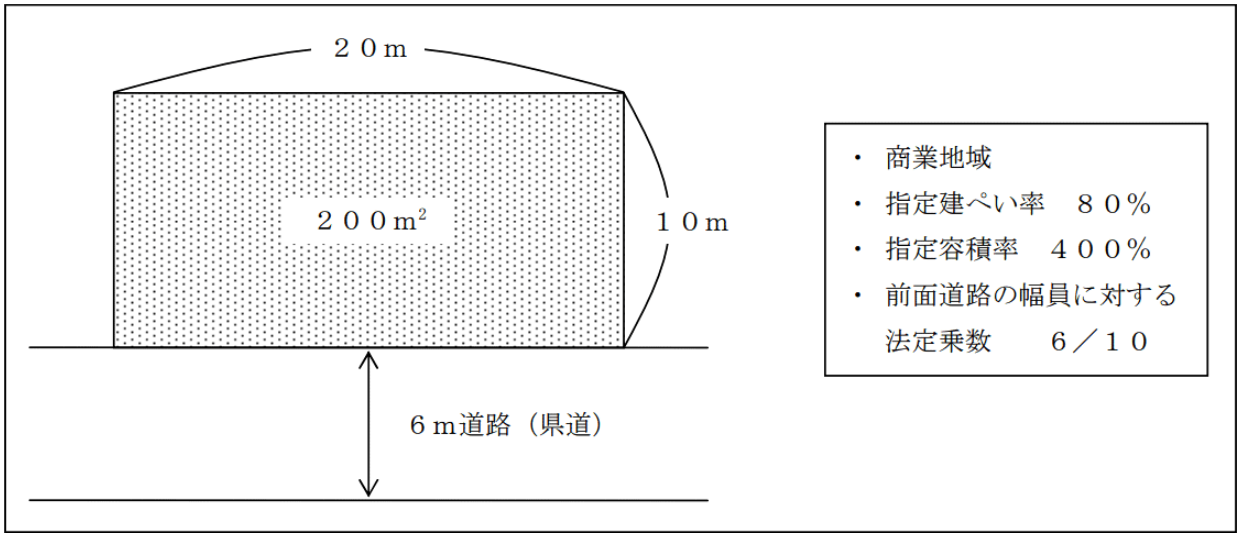
〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

【第３問】 下記の（問６）～（問７）について解答しなさい。

問６

建築基準法に従い、下記＜資料＞の土地に建築物を建築する場合の延べ面積（床面積の合計）の最高限度として、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

＜資料＞

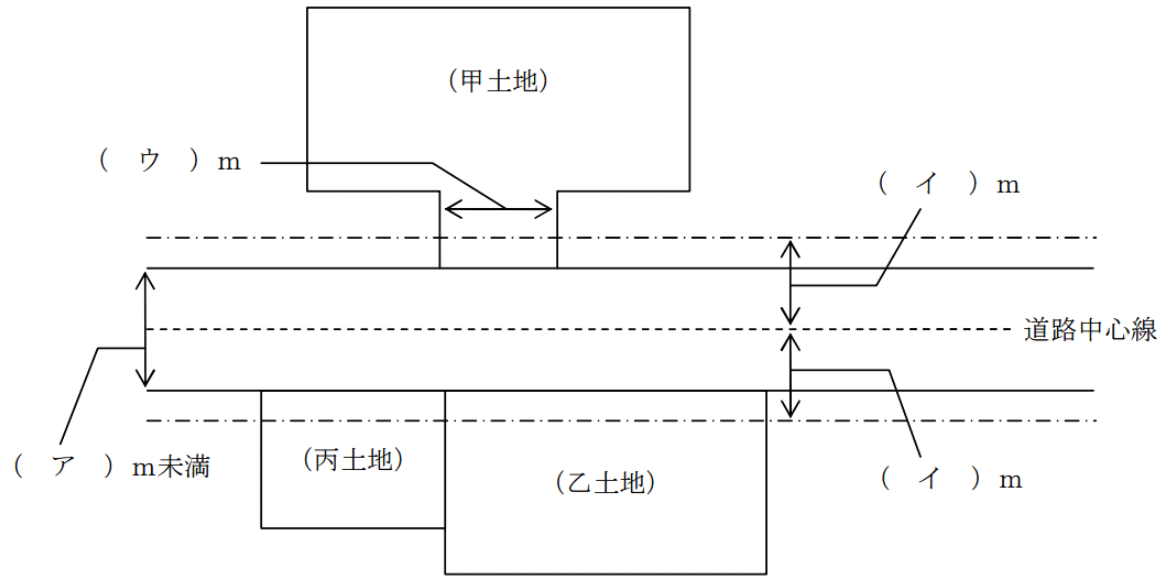


1. １６０㎡
2. ７２０㎡
3. ８００㎡

問７

下記＜資料＞の建築基準法に定める道路およびそれに接する建築物の敷地に関する次の記述の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

＜資料＞



※道路の幅員について、特定行政庁が指定する区域には該当しない。
※これらの土地は、都市計画区域内に存する。

＜資料＞の道路は、建築基準法上の道路とみなされる２項道路であり、建築基準法が施行されるに至った際、すでに両側に建築物が立ち並んでいる幅員（　ア　）m未満の道路である。＜資料＞の場合、道路中心線から水平距離（　イ　）m後退した線がこの道路の境界線とみなされる。また、甲土地を建築物の敷地として利用する場合、甲土地は（　ウ　）m以上道路に接していなければならない。

1.　（ア）４　（イ）２　（ウ）２
2.　（ア）４　（イ）２　（ウ）４
3.　（ア）６　（イ）３　（ウ）４

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

【第４問】 下記の（問８）～（問１０）について解答しなさい。

問８

佐野哲也さんが加入している生命保険（下記＜資料＞参照）の保障内容に関する次の記述の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、保険契約は有効に継続しているものとし、特約は自動更新されているものとする。また、哲也さんはこれまでに＜資料＞の保険から保険金および給付金を一度も受け取っていないものとする。

＜資料＞

保険証券記号番号
○○△△××□□

定期保険特約付終身保険

保険契約者	佐野　哲也　様		保険契約者印
被保険者	佐野　哲也　様 契約年齢　２７歳（男性）		佐野
受取人	（死亡保険金） 佐野　智美　様（妻）	受取割合 １０割	

◇契約日（保険期間の始期）
２００２年２月１日
（平成１４年）

◇主契約の保険期間
終身

◇主契約の保険料払込期間
６０歳払込満了

◆ご契約内容

終身保険金額（主契約保険金額）	２５０万円
定期保険特約保険金額	１，０００万円
特定疾病保障定期保険特約保険金額	３００万円
傷害特約保険金額	１００万円
災害入院特約［本人・妻型］入院５日目から	日額５，０００円
疾病入院特約［本人・妻型］入院５日目から	日額５，０００円
不慮の事故や疾病により所定の手術を受けた場合、手術の種類に応じて手術給付金（入院給付金日額の１０倍・２０倍・４０倍）を支払います。	
成人病入院特約　入院５日目から	日額５，０００円
リビングニーズ特約	
※妻の場合は、本人の給付金の６割の日額となります。	

◆お払い込みいただく保険料

毎回　××，×××円／月

［保険料払込方法（回数）］
団体月払い

◇社員配当金支払方法
利息をつけて積立

◇特約の払込期間および保険期間
１０年

佐野哲也さんが、２０２４年中に交通事故で死亡（即死）した場合に支払われる死亡保険金は、合計（　ア　）である。

1. １，２５０万円
2. １，３５０万円
3. １，６５０万円

問９

北村敬さんが加入している医療保険（下記＜資料＞参照）の保障内容に関する次の記述の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、保険契約は有効に継続しているものとし、敬さんはこれまでに＜資料＞の保険から保険金および給付金を一度も受け取っていないものとする。

＜資料＞

保険種類　医療保険（無配当）　　保険証券記号番号　△△△－××××

保険契約者	北村　敬　様	ご印鑑 北村
被保険者	北村　敬　様 契約年齢　２８歳　男性	
受取人	〔給付金受取人〕被保険者　様 〔死亡保険金受取人〕北村　美帆子　様 ＊保険契約者との続柄：妻	

◆契約日
２０１０年８月８日

◆主契約の保険期間
終身

◆主契約の保険料払込期間
終身

■ご契約内容

給付金・保険金の内容	給付金額・保険金額	保険期間
ガン診断給付金	初めてガンと診断されたとき　１００万円	終身
入院給付金	日額　１０，０００円 ＊病気やケガで１日以上継続入院のとき、入院開始日からその日を含めて１日目から支払います。 ＊同一事由の１回の入院給付金支払い限度は６０日、通算して１，０００日となります。	
手術給付金	給付金額　入院給付金日額×１０・２０・４０倍 ＊所定の手術を受けた場合、手術の種類に応じて手術給付金（入院給付金日額の１０倍・２０倍・４０倍）を支払います。	
死亡・高度障害保険金	１００万円 ＊死亡または所定の高度障害となった場合に支払います。	

■保険料の内容

払込保険料合計　　×，×××円／月
払込方法（回数）：年１２回 払込期月　　：毎月

■その他付加されている特約・特則等

保険料口座振替特約
＊以下余白

北村敬さんが２０２４年中に初めてガン（悪性新生物）と診断され、９日間入院し、その間に給付倍率２０倍の手術（１回）を受けた場合、支払われる給付金は、合計（　ア　）である。

1．２９万円
2．１２９万円
3．２２９万円

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問１０

室井裕久さんが契約している普通傷害保険の主な内容は、下記＜資料＞のとおりである。次の１～３のケース（該当者は室井裕久さんである）のうち、保険金の支払い対象とならないケースはどれか。なお、１～３のケースはいずれも保険期間中に発生したものである。また、＜資料＞に記載のない事項については一切考慮しないこととする。

＜資料＞

保険種類	普通傷害保険
保険期間	１年間
保険契約者	室井裕久
被保険者	室井裕久
死亡・後遺障害保険金額	５，０００万円
入院保険金日額	５，０００円
通院保険金日額	３，０００円

※特約は付帯されていない。

1．豪雨による洪水で家が流された際に足を負傷して、入院した。
2．サッカーの練習中に誤って転倒して足を骨折し、通院した。
3．地震により倒れてきた柱時計で肩を打撲して、通院した。

【第５問】 下記の（問１１）～（問１２）について解答しなさい。

問１１

山田太郎さんの２０２３年分の公的年金等の収入金額が下記＜資料＞のとおりである場合、山田さんの２０２３年分の公的年金等の雑所得の金額として、正しいものはどれか。なお、山田さんは、下記＜資料＞以外に収入はないものとする。また、問題作成の都合上、源泉徴収票の一部を空欄（※※※）としている。

＜資料＞

公的年金等の源泉徴収票

支払を受ける者	住所または居所	兵庫県神戸市中央区●▲◆１－２－３４５
	氏名	山田　太郎
	生年月日	昭和２２年１０月１８日

区分	支払金額	源泉徴収税額
法２０３条の３第１号適用分	０円	０円
法２０３条の３第２号適用分	１，８２０，０００円	０円
法２０３条の３第３号適用分	０円	０円

年金の種別	本人		控除対象配偶者の有無等			
厚生老齢	特別障害者	その他障害者	有	無	老人控除対象配偶者の有無	
					有	無
					＊	

控除対象扶養親族の数			障害者の数（本人以外）		社会保険料の金額
特定	老人	その他	特別	その他	※※※円
人	人	人	人（　人）	人	

（摘要）

＜公的年金等控除額の速算表＞

納税者区分	公的年金等の収入金額（A）	公的年金等控除額 公的年金等に係る雑所得以外の所得に係る合計所得金額 １，０００万円 以下
６５歳未満の者	１３０万円 以下	６０万円
	１３０万円 超　４１０万円 以下	（A）×２５％＋　２７．５万円
	４１０万円 超　７７０万円 以下	（A）×１５％＋　６８．５万円
	７７０万円 超　１，０００万円 以下	（A）×　５％＋１４５．５万円
	１，０００万円 超	１９５．５万円
６５歳以上の者	３３０万円 以下	１１０万円
	３３０万円 超　４１０万円 以下	（A）×２５％＋　２７．５万円
	４１０万円 超　７７０万円 以下	（A）×１５％＋　６８．５万円
	７７０万円 超　１，０００万円 以下	（A）×　５％＋１４５．５万円
	１，０００万円 超	１９５．５万円

1．７２０，０００円

2．１，０９０，０００円

3．１，３００，０００円

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問１２

会社員の三上久雄さんは、どのような所得控除の適用を受けることができるのかについて、ＦＰで税理士でもある吉田さんに相談をした。下記＜資料＞に基づき、久雄さんの２０２３年分の所得税を計算する際の所得控除に関する吉田さんの次の説明のうち、誤っているものはどれか。

＜資料＞

氏名	続柄	年齢	当該年分の所得	職業
三上　久雄	本人（世帯主）	４２歳	給与所得５２０万円	会社員
真由美	妻	４０歳	給与所得　３５万円	パート
麻衣	長女	１４歳	所得なし	中学生
ヨネ	母	７２歳	所得なし	無職

※ 当該年１２月３１日時点のデータである。

※家族は全員、久雄さんと同居し、生計を一にしている。

※障害者または特別障害者に該当する者はいない。

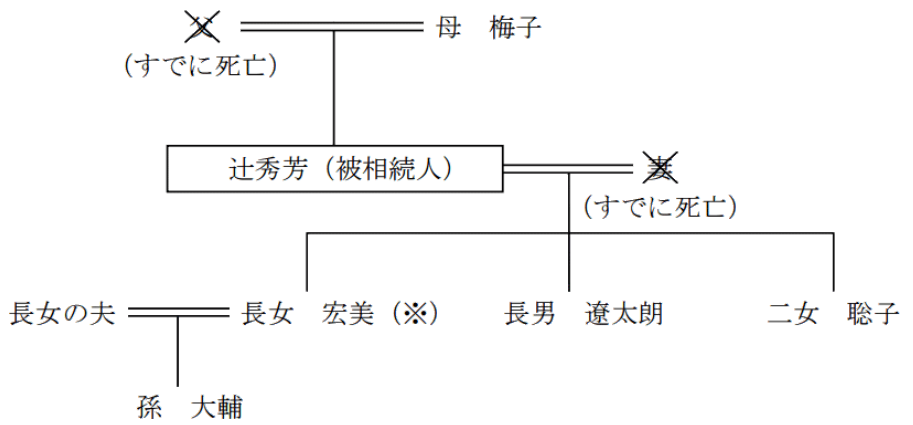
1. 「妻の真由美さんは控除対象配偶者となるため、久雄さんは総所得金額等から３８万円を控除することができます。」
2. 「長女の麻衣さんは一般の扶養親族となるため、久雄さんは総所得金額等から３８万円を控除することができます。」
3. 「母のヨネさんは老人扶養親族の同居老親等となるため、久雄さんは総所得金額等から５８万円を控除することができます。」

【第６問】 下記の（問１３）～（問１５）について解答しなさい。

問１３

２０２３年１１月１０日に相続が開始された辻秀芳さん（被相続人）の＜親族関係図＞が下記のとおりである場合、民法上の相続人および法定相続分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

＜親族関係図＞



※ 宏美さんは期限内に家庭裁判所で手続きを行い、相続を放棄した。

1．遼太朗さんの相続分は、１／２である。
2．大輔さんの相続分は、１／３である。
3．梅子さんの相続分は、１／６である。

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問１４

下記は、普通方式の遺言の要件等についてまとめた表である。下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値または語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、問題作成の都合上、表の一部を空欄（＊＊＊）としている。

種類	自筆証書遺言	公正証書遺言	秘密証書遺言
作成方法	本人が全文、日付、氏名を自書し、押印する	本人が遺言内容を口述し、公証人が筆記したうえで、遺言者・証人に読み聞かせる	本人が遺言書に署名・押印し、遺言書を封じて同一印で封印する
遺言可能年齢	（　ア　）歳以上		
保管場所	指定なし	公証役場（原本）	指定なし
証人	不要	（　イ　）	
検認	＊＊＊	（　ウ　）	＊＊＊

1.　（ア）１５　（イ）１人以上　（ウ）不要
2.　（ア）１５　（イ）２人以上　（ウ）不要
3.　（ア）１８　（イ）２人以上　（ウ）必要

問１５

相続時精算課税制度の概要に関する下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。

＜相続時精算課税制度の概要＞

適用対象者	贈与者：（　ア　）歳以上の父母または祖父母 受贈者：１８歳以上の推定相続人である子、または１８歳以上の孫
適用対象財産	贈与財産の種類、金額、贈与回数に制限なし
特別控除額	受贈者単位で贈与者ごとに累計（　イ　）万円まで
適用税率	（　イ　）万円を超える部分に対して一律（　ウ　）％
適用条件	受贈者は贈与を受けた年の翌年２月１日から３月１５日までに、「相続時精算課税選択届出書」を贈与税の申告書に添付して提出する

1.　（ア）６０　（イ）２，０００　（ウ）１０
2.　（ア）６０　（イ）２，５００　（ウ）２０
3.　（ア）７０　（イ）２，５００　（ウ）２０

【第７問】 下記の（問１６）～（問２０）について解答しなさい。

《設　例》

吉岡浩一さんは、株式会社ＲＴに勤める会社員である。浩一さんは４０歳を過ぎたこともあり、今後の生活設計についてＦＰで税理士でもある神山さんに相談をした。なお、下記のデータはいずれも２０２４年１月１日現在のものである。

［家族構成（同居家族）］

氏名	続柄	生年月日	年齢	職業
吉岡　浩一	本人	１９８１年１０月１０日	４２歳	会社員
敬子	妻	１９８３年　８月２５日	４０歳	専業主婦
美羽	長女	２０１３年　６月　７日	１０歳	小学生

［保有資産（時価）］

（単位：万円）

金融資産	
普通預金	３５０
定期預金	４００
財形年金貯蓄	２７０
個人向け国債	５０
生命保険（解約返戻金相当額）	９０
不動産（自宅マンション）	２，４００

［負債］

住宅ローン（自宅マンション）：１，７００万円（債務者は浩一さん、団体信用生命保険付き）

［その他］

上記以外については、各設問において特に指定のない限り一切考慮しないこととする。

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問１６

ＦＰの神山さんは、吉岡家の２０２４年１月１日時点のバランスシートを作成した。下表の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、＜設例＞に記載のあるデータに基づいて解答することとし、＜設例＞に記載のないデータについては一切考慮しないこととする。また、問題作成の都合上、バランスシートの［資産］および［負債］の内訳の記載を省略している。

＜吉岡家のバランスシート＞　（単位：万円）

［資産］	×××	［負債］	×××
		［純資産］	（　ア　）
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

1. １，０７０（万円）
2. １，８６０（万円）
3. ３，５６０（万円）

問１７

浩一さんは、定年を迎えた後、公的年金の支給が始まるまでの５年間の生活資金に退職一時金の一部を充てようと思っている。仮に、退職一時金のうち５００万円を年利１％で複利運用しながら５年間で均等に取り崩すこととした場合、毎年の生活資金に充てることができる金額として、正しいものはどれか。なお、下記＜資料＞の３つの係数の中から最も適切な係数を選択して計算し、解答に当たっては、万円未満を四捨五入すること。また、税金や記載のない事項については一切考慮しないこととする。

＜資料：係数早見表（年利１．０％）＞

	現価係数	減債基金係数	資本回収係数
５年	０．９５１４７	０．１９６０４	０．２０６０４

※記載されている数値は正しいものとする。

1. ９８万円
2. １０３万円
3. １０８万円

問１８

浩一さんは、地震への備えの一つとして地震保険を契約することを検討している。地震保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 地震により発生した津波による損害は、保険金支払いの対象とならない。
2. 住宅総合保険などの火災保険契約に付帯して契約するものであり、単独で契約することはできない。
3. 建物の免震・耐震性能に応じた保険料割引制度がある。

問１９

浩一さんは、通常６５歳から支給される老齢基礎年金を繰り上げて受給できることを知り、ＦＰの神山さんに質問をした。老齢基礎年金の繰上げ受給に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。なお、老齢基礎年金の受給要件は満たしているものとする。

1. 老齢基礎年金は、６０歳以上６５歳未満の間に繰り上げて受給することができる。
2. 老齢基礎年金を繰上げ受給した場合の年金額は、繰上げ月数１月当たり０．４％の割合で減額される。
3. 老齢基礎年金を繰上げ受給した場合、６５歳になるまでであれば、老齢基礎年金の繰上げ受給を取り消すことができる。

〈© FP3級ドットコム　無断転載を禁じます〉

問２０

浩一さんは、会社の定期健康診断で異常を指摘され、２０２３年１１月に２週間ほど入院をして治療を受けた。その際の病院への支払いが高額であったため、浩一さんは健康保険の高額療養費制度によって払戻しを受けたいと考え、ＦＰの神山さんに相談をした。浩一さんの２０２３年１１月の保険診療に係る総医療費が８０万円であった場合、高額療養費制度により払戻しを受けることができる金額として、正しいものはどれか。なお、浩一さんは全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）の被保険者で、標準報酬月額は「３８万円」である。

＜７０歳未満の者：医療費の自己負担限度額（１ヵ月当たり）＞

標準報酬月額	医療費の自己負担限度額
８３万円以上	２５２，６００円＋（総医療費－８４２，０００円）×１％
５３万円～７９万円	１６７，４００円＋（総医療費－５５８，０００円）×１％
２８万円～５０万円	８０，１００円＋（総医療費－２６７，０００円）×１％
２６万円以下	５７，６００円
市町村民税非課税者等	３５，４００円

※多数該当および世帯合算については考慮しない。

1．７０，１８０円
2．８５，４３０円
3．１５４，５７０円

《模範解答》

問番号	解答
問1	1
問2	2
問3	1
問4	3
問5	3
問6	2
問7	1
問8	3
問9	2
問10	3
問11	1
問12	2
問13	1
問14	2
問15	2
問16	2
問17	2
問18	1
問19	3
問20	3